



# ばらばらで一緒

～美香保中だより～

発行 札幌市立美香保中学校

住所 東区北17条東6丁目1-1

電話 (011)-711-8151

## 「さっぽろっ子サミットを終えて」 生徒会指導担当 板倉 有希

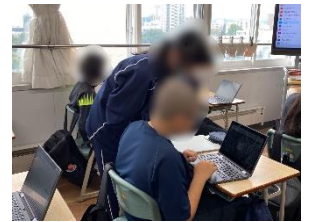
美香保中学校生徒会役員は、9月5日(木)札幌コンベンションセンターで開催された「第1回さっぽろっ子サミット」に参加しました。「さっぽろっ子サミット」は、「さっぽろっ子自治的な活動」の取組の一環として、今年度から始まりました。すべての札幌市立中学校から代表生徒が集まり、「みんなの笑顔があふれる楽しい学校へ～わたしたちができること～」をテーマに協議を行いました。

美香保中学校生徒会役員は、「さっぽろっ子サミット」を推進する「子ども運営委員」として4月から他の3校と協力し準備を重ね、「さっぽろっ子サミット」のテーマや協議内容を作り上げてきました。「さっぽろっ子サミット」の当日は、美香保中学校の生徒会役員が司会を務め、多くの学校関係者や来賓の方が見ている中で、堂々とした姿で進行していました。協議のなかでは、いじめやけんかの防止から楽しい学校づくりに関する議題が話し合われ、各校から多彩なアイデアが飛び交いました。この協議を通して、生徒は本校の活動と他校の取組を共有し、刺激を受け合うことで、新たな視点やアプローチを得ることができました。「子ども運営委員」としての準備や当日の協議を通じて、生徒たちが成長し、自信を深めていく姿を目の当たりにし、私たち教員も大きな感動を覚えました。

美香保中学校生徒会では、10月7日(月)に開催した「美香保っ子サミット」を通じて、パートナー校の児童と新生徒会役員へ「さっぽろっ子サミット」の報告を行いました。また、地域の方を交えて、グループ交流も行いました。新たに認証された第76期生徒会役員へと思いを引き継いだことにより、新生徒会役員が中心となって、これからの美香保中学校がより「みんなの笑顔があふれる楽しい学校」になるように、力を発揮してくれることを期待しています。このような貴重な機会に参加させていただき、また、ご支援を賜りました保護者の皆様方に心より感謝申し上げます。今後とも、子どもたちの成長とよりよい学校づくりに向け、お力添えいただければ幸いです。

## 「子どもが先生役の授業を・・・」FigJam講習会

8月から札幌市で導入した一人一台端末のアプリケーション「FigJam」の講習会を9月9日～13日の美中タイムに行いました。今回の講習会は、5月に生徒やパートナー校の児童から集めた「子どもの声」の「子どもが先生をする授業をしてみたい」という声に応え、先に「FigJam」の操作を学んでいた2年生がアシスタントティーチャーとして1年生の授業に入りました。1年生の「困った」「どうすればよいのだろう」に一人一人寄り添い、丁寧に教える経験を通して、2年生は自分の学んだことを再確認でき、また先輩としての意識も高めることができました。1年生も自分のペースで操作方法を理解することができていました。この講習会は教師の「FigJam」操作指導の研修を兼ねており、1年生と一緒に2年生に質問する先生方の姿もあり、生徒とともに学び続ける学校をよく表す1コマとなっていました。



### 職員紹介 福祉補助員 牧野 運汰郎

みなさん、こんにちは。9月より美香保中学校で勤務している牧野と申します。私は毎朝、校長先生と玄関前で生徒の皆さんと挨拶をし、校内を回っています。今後、生徒の皆さんと関わる機会も増えると思うので、よろしくお願いします。

### 明日は開校記念日です

昭和24年(1949年)に創設された本校は、明日が75回目の開校記念日となります。本校生徒たちは、美香保中学校の古き良き伝統を大切にしながら、より良い美香保中学校を目指して、日常の学習や諸活動、学校祭や合唱コンクールなどの学校行事に取り組んでいます。今後も生徒たちの成長を職員一同見守っていく所存です。保護者の皆様におかれましては、引き続き、本校の教育活動へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



生徒作文から

# 学校祭を振り返って

1年 齋藤 美羽

私が学校祭で特に思い出に残ったことは3つあります。

1つ目は、初めてみんなをまとめる役割に挑戦したことです。役割を完璧にこなせなかったかもしれませんが、自分にとってとても良い挑戦だったと思うので、今後の学校生活にもこの経験を生かしていきたいです。

2つ目は、クオリティの高い作品を作ることができたことです。しかし、学校祭当日までに間に合わなかったり、完成するのが遅くなってしまったりしたので、学校祭だけでなく、普段の課題なども期限を守るようにしていきたいなと思いました。

3つ目は、ステージを観た感動です。特に印象的だったのは、3年生の劇です。3年生は全員役になりきるのがすごく上手で、本物の役者さんが演じているのかと思いました。自分が今まで観てきた学習発表会とは違って、ただ台本を読んで教えられた通りに動くのではなく、すべてのセリフに感情がこもっていて、その役にあった話し方や、声のトーンを変えたり、細かい動きがあったりして、話の内容をしっかりと理解することができました。そして、一番驚いたのが劇の途中にあったダンスです。誰一人恥ずかしがらずに堂々と踊っていてすごくカッコ良かったです。自分も来年からはステージをやりたいなと思いました。装飾も玄関などにたくさん飾られてあって、全員が学校祭を盛り上げようとしているのが伝わりました。学校祭は自分が中学生になったことを実感するとても良い経験になりました。来年の9月もすごく楽しみです。

2年 江越 ゆめ

「オープニング良かったね。」たくさんの人に言ってもらってうれしかった。でもその裏には、いろいろな苦労があった。まずステージの内容を考えるとところから難しくて悩んでいた。「あ、これをステージ発表にすればいいや。」と思い、提出したら、たまたま自分の案が採用された。嬉しかったという思いと同時に採用してもらったのなら、できるだけやれるものはやりきりたいと思い、自分はダンス担当だったが、時間を見つけ大道具を手伝ったり、ライラックの振り付けもたくさん考えた。次に大変だったのが、全体を通しての練習。タイミングはわからないし、エキストラとしてステージに立つのも難しかった。だけど、周りにどうしたらうまく雰囲気にならなくていいのかなとか、ここはどう踊ればいいのか、など仲間と協力し合いながら準備したことは、楽しくて思い出の一つとなった。そのおかげもあり、自分の思っているステージ発表へとつながっていった。

そして、学校祭前日。全員で練習する時間があまりなく背景の取り外しもうまくいかなかった。でも必死に頑張って、最後には円陣をし、気が引き締まった中、学校祭当日を迎えた。2年生のステージ部門は、集合より1時間早く来て、最後のリハーサルをした。一番うまくいったのではないかといいくらい良い出来になっていて、みんなで盛り上がったまま本番を迎えることができた。本番では、それを上回るステージができた。自分のダンスも一番よく踊ることができた。感動したステージとなった。その後の1年生、5組、3年生のステージ発表も良くて、じゃんけん大会も楽しむことができた。去年以上に良い思い出となった。

3年 磯貝 美緒

中学校生活最後の学校祭は、3年間の中でもとても印象に残る行事でしたし、自分自身が成長できたと思える行事にもなりました。

私は、今回の学校祭で装飾部門に所属し、壁画を制作しました。壁画制作は、思っていたよりも地道な作業が多く、トータルカラーを切って貼る、切って貼るを繰り返す毎日でした。作業をしている間は、自分が今どの部分を作っているのかということもわからず、完成像も全く想像できなかったのですが、完成した壁画をステージに設置し、くっきりとかたどられた美しい毘沙門堂の姿を見た時は、嬉しさがこみ上げてきました。この時の感動は非常に印象強く、忘れられない思い出として残りました。今年は1、2年生の装飾も素晴らしく、学校祭に華やかさを加えてくれたと思います。

もう一つ印象に残っているのがステージ発表です。2年生のオープニングは、ダンスも話の展開も上手でした。1年生も、今年が初めての学校祭とは思えないような完成度でびっくりしました。でも、それ以上に驚き、印象に残ったのが3年生のステージでした。演技やダンスなどのパフォーマンスはもちろんですが、大道具、小道具、衣装、照明、音響など、どれもが今までのステージよりも格段にレベルが上がっていて、感銘を受けました。次から次へと目を引くような展開で、「次はどうなっていくのか。」と思いながら目が釘付けになりました。ステージの人達の想いや努力を近くで見れていたのも、より心に響きました。

今年の学校祭は印象に残ることや感動することもたくさんありましたが、今まで以上に積極的に活動するなど、自分自身の成長を感じることができました。また、仲間の協力性や継続して取り組むことの大切さなども学ぶことができたと思います。中学校生活もあと5カ月ほどになりましたが、今回の成果や思い出を胸に、一日一日を大切に過ごしていこうと思います。

5組 菅原 快斗

9月27日金曜日に学校祭がありました。今年の5組のステージは「アラジン」の劇です。僕の役は、子どもと老人の二役でした。5組のみんなと台詞を覚えて練習をがんばっていました。はじめは声が出ませんが、やっていくうちに声が大きくなってきました。

学校祭の準備で苦労した事は、劇の小道具の食べ物と、装飾のちぎり絵を作ったことです。特にちぎり絵は画用紙をちぎって、たくさんペタペタ張っていくのが疲れました。作品販売では、紙工窯業班でシードペーパーを作りました。5mmカットしていく仕事をたくさんがんばりました。

本番のステージは緊張したけど楽しかったです。他の部門のステージや生徒会の発表は本当に楽しかったです。

これからの行事については、11月に合唱コンクールがあるので、たくさん練習して、サンブラザホールで堂々と歌うことが目標です。